

2014年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子	2次リーグ戦	勝チーム	敗チーム
試合日	2014.10.12		
開始時間	15:30		
会場	大阪商業大学体育館		大阪教育大学
コート	Mコート		
試合NO	265	勝ち点 8	勝ち点 7
		73 (11 22 26 14 - - -) 57	

戰評

【総括】

前半、両者慎重な立ち上がりの中、先に仕掛けたのは甲南大学。しかし大阪教育大学も負けては無く、やり返し点差が開かない。大教大はインサイドを使って攻め、甲南大はアウトサイドのシュートを狙いどちらもシュートがなかなか落ちず、どちらが勝つかまだまだ分からない中、前半を終えた。しかし3Pシュートに大教大は#17安部がスティールされてしまい、そのから一気にたたみこまれ僅差の点差が一気に離された。反撃もするが続かずそれも続かず、甲南大が勝利した。

【第1ピリオド】

ジャンプボールを制したのは、大阪教育大学。両者マンツーマンから入り先制点は甲南大学。その後も連続得点を決め始めから流れを掴むかと思いきや、大教もシュートを決め相手のペースにはさせない。大教はインサイドの#20 土屋を中心に攻め得点を決めていき、最初の甲南ペースに崩されず、第一ピリオドを11-14で大教リードで終えた。

【第2ピリオド】

開始早々、甲南大が点を取るが大教も3Pシュートで取り返す。その後も大教#6山野のカットインからのレイアップで得点を重ねる。入れては入れ返し両者シュートが落ちない。ディフェンスでプレッシャーをかけミスを誘うが、両者共々ミスがなく点の取り合いの中、第二ピリオドを33-29で甲南大リードで終えた。

【第3ピリオド】

開始早々 甲南大のシュートが当たり一気に点差を離した。立て直したい大教大は3Pシュートを決めるがまたも甲南にシュートが入り、追いつけずにいた。しかし大教大#6山野の3Pシュートが入り、反撃かと思いきや甲南のディフェンスにやられまた一気に離されてしまい、第三ピリオドを46-59で甲南リードで終えた。

【第4ピリオド】

なんとしても追いつきたい大教大だが、なかなかうまく攻めれない。逆に甲南大は気持ちに余裕ができたのか、シュートを気持ちよく打てている。大教大も反撃をするが、逆に甲南大のシュートがまた入り出し点差を詰めることはできず、57-73で甲南大が勝利した。

主審	前田 信	副審	大倉 哲也		戦評	山脇 公貴(龍谷大)
記録			関西学生バスケットボール連盟			